

【適応外使用】

高濃度カリウム製剤の使用について

【医薬品】

- ・KCL 注 20mEq/20mL
- ・アスパラギン酸カリウム注 10mEq/10mL

【投与方法と安全対策】

カリウムの注射は、添付文書上、カリウム濃度として 40mEq/L 以下に希釈し、20mEq/hr 以下の速度で投与することと記載されています。しかしながら、重篤な低カリウム血症を呈し、輸液を制限する必要がある場合、当院では 120mEq/L 以下の高濃度で使用するのを倫理委員会で承認しています。

高濃度で使用した場合、副作用として重篤な不整脈・心不全を生じる可能性があります。カリウムの投与は中心静脈より輸液ポンプを用いて 20mEq/hr 以下の精密持続点滴とすることを遵守し、心電図モニターによる監視、定期的なカリウムの値を測定するなど十分に安全に配慮しながら使用いたします。